

# LMD01A 取扱説明書

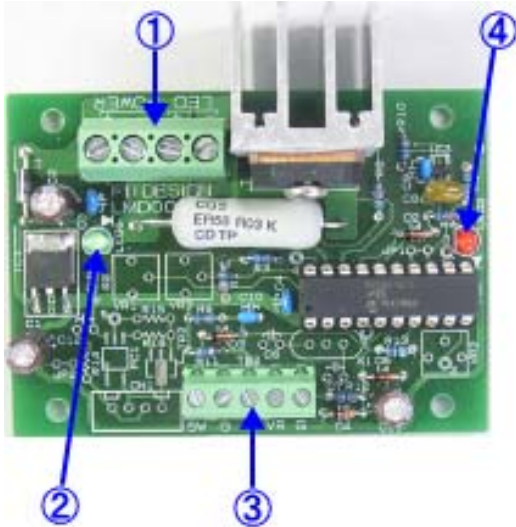
## 1. 概要

本製品は外付けボリュームにより調光制御が可能な LED ドライバであり、照明用 LED モジュールなどの手動調光制御に最適な仕様となっております。

## 2. 商品の構成

LMD01A(本体)	1台
取扱説明書(本書)	1部

## 3. 各部の説明



### ① 電源・LED用端子

電源及びLEDを接続するための端子台です。

### ② 電源ランプ

電源が投入されているときに点灯します。

### ③ 制御信号用端子台

調光制御用のボリューム及びON/OFF 制御用のスイッチを接続します。

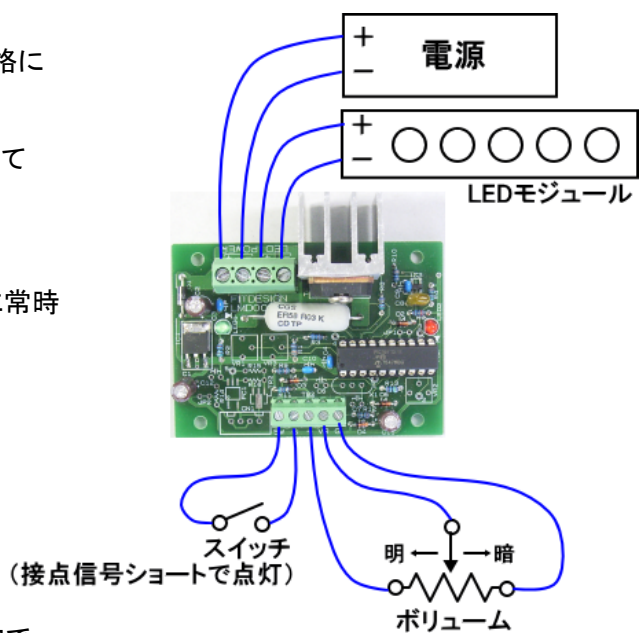
### ④ アラームランプ

LED回路に過大電流が流れたときに点灯または点滅します。

## 4. 各機材の接続

各機材を右図のように接続してください。

- ・ 電源の電圧と出力電力は駆動する LED の定格に対応するものを使用してください。
- ・ ボリュームは 5~50k $\Omega$  の炭素系の物を使用してください。
- ・ スイッチ(接点信号)はショートで点灯します。
- ・ スイッチを使用しない場合は下の写真のように常時ショートしておいてください。



- ・ スイッチとボリュームはリード線長 300mm 以内で配線してください。長距離の配線はノイズ混入などによる誤動作の原因となります。

### 配線作業の注意点

- 電源やLEDモジュールへの配線には許容電流に十分余裕のある電線を使用してください。(許容電流不足は電線の発熱による事故の原因になります。)
- また電線の導体抵抗が大きいと電線の両端で電圧降下が起こり、LEDの照度低下の原因となります。十分太い電線を使用して且つ短距離で配線する事を推奨いたします。

## 5. 動作説明

前項の通り機材を接続し電源を投入するとボリュームとスイッチによるLED制御が可能となります。出力電流は最大7Aを流すことができます。

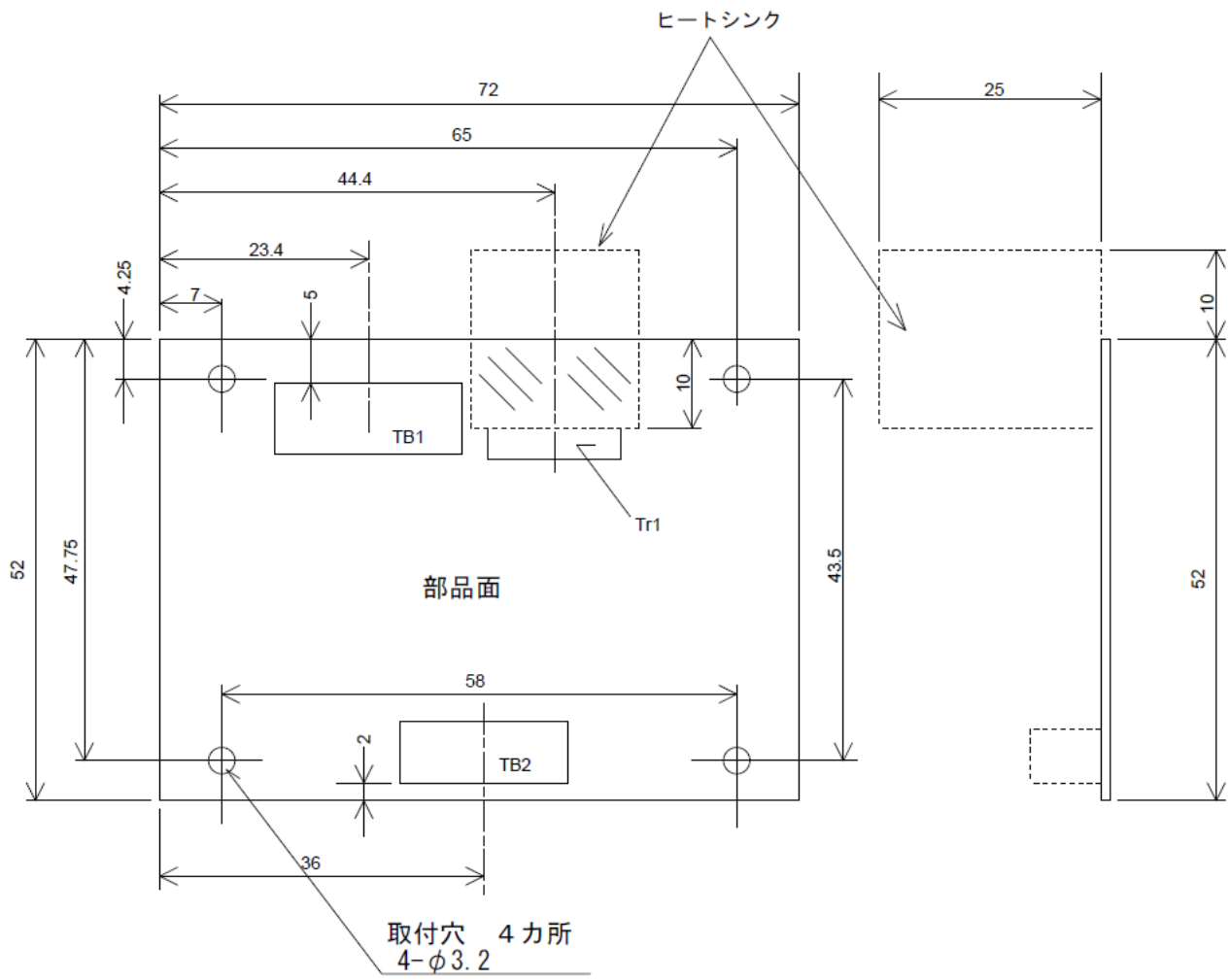
LED出力に配線短絡などによる過大電流が流れると、アラームLEDが点灯または点滅します。アラームLEDが点滅したときには出力はOFFとなります。

アラームLEDが点灯または点滅したら速やかに電源を切り、LED出力のショート、誤配線などの異常の有無をチェックしてください。  
異常を取り除いてから再度電源を投入してください。

## 6. 仕様

項目	仕様
電源電圧	DC7V~24V (端子台から供給)
出力数	1
出力電流	7A(max)
制御機能	・ 0~100%の調光制御 ・ 出力のON/OFF制御
調光方式	PWM方式(PWM周波数は約500Hz)
調光補正	LOGカーブによる調光補正機能を内蔵
外部制御入力	接点信号入力 : 接点信号により出力のON/OFF制御が可能。 (接点ショートで出力ON) ボリューム入力: 外付けボリュームによる0~100%の調光制御
保護回路	約8A以上の出力電流が流れるとLEDが点灯、 約40A以上で出力をOFFにしLEDが点滅する。
消費電流	12mA(max)(制御回路が消費する電流)
使用温度範囲	0~40°C
外形寸法(約)	W72、H30、D62、(mm)
質量(約)	45g

## 7. 外形図



開発・製造元

**合同会社フィットデザイン**

〒242-0007 神奈川県大和市中央林間 3-10-8-3F

TEL&FAX 046-273-9231 [www.fitdesign.biz](http://www.fitdesign.biz)